

2013年11月26日(火)

「第51回技能五輪全国大会」“情報ネットワーク施工”職種で 当社の楠木健斗選手が見事「金」メダルを獲得！

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、光ファイバケーブルの敷設をはじめとする情報通信ネットワーク構築において、高品質の工事を提供するための技術力の強化・向上ならびに人材育成に取り組んでいますが、このたび、11月22日から25日までの4日間、千葉県千葉市の幕張メッセを主会場に開催された「第51回技能五輪全国大会」において、“情報ネットワーク施工”職種に埼玉県代表として参加した当社の楠木健斗（くすのき けんと）選手が金メダルを獲得しました。

なお、同全国大会における当社の金メダル獲得は、通算5回目となります。

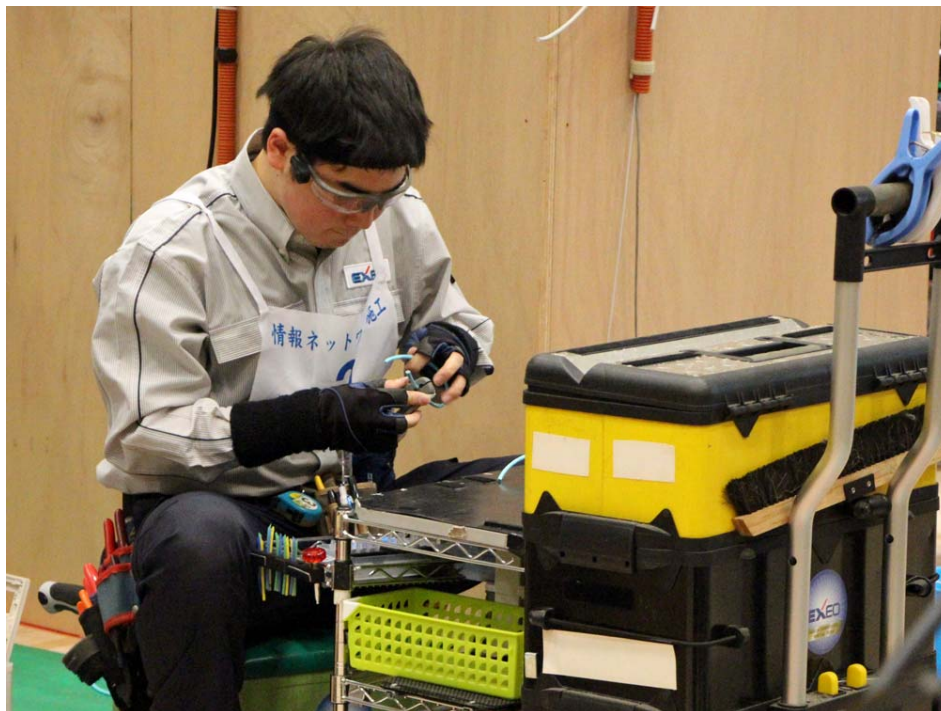
「技能五輪全国大会」は、毎年、23歳以下（一部職種を除く）の青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、51回目の今大会は、40職種に約1,127名の選手*が参加し、熱戦を繰り広げました。 ※大会前の公式発表

金メダルを獲得した楠木選手が出場した“情報ネットワーク施工”職種は、構内・ビル内および宅内を想定した情報配信システムを構築するもので、宅内配線、光ファイバ接続、構内配線、トラブルシューティングといった課題を、2日間で合計約7時間に及ぶ規定時間の中で競技するものです。参加者の技能レベルも年々向上しており、さらには大会特有の精神的な重圧もある中で、楠木選手は日頃の業務で培った技能を遺憾なく発揮し、今回の金メダル獲得を実現したものです。

当社では、エクシオグループ全体で情報通信ネットワーク構築の技術者育成に積極的に取り組んでいますが、今回の楠木選手の活躍は、当社の取り組みが変わらずに成果を上げていることを証明するものと受け止め、今後も優秀な技術者の育成を図り、高い施工技術で社会に貢献していきたいと考えています。

●金メダルを獲得した楠木選手のコメント

「しばらく金メダルから遠ざかっていたので、社内のプレッシャーは感じていましたが、競技が始まってみると自分でも不思議なくらい集中できました。まだまだ、反省点も多くありますが、それらを克服して次回の大会にも挑戦したいと思っています。指導チームの皆様には、深く感謝しています。」



競技中の様子（写真は楠木選手）



表彰式の様子（中央が楠木選手）

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 協和エクシオ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20 総務部 CSR・広報室
電話:03-5778-1075(直) FAX:03-5778-1228
担当:高柳 圭伸